



国際ロータリー第2790地区

2019-20年度  
ガバナー 諸岡靖彦  
【ガバナー事務所】  
〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-302  
Tel. 043-284-2790 Fax. 043-256-0008  
E-mail: 19-20gov@rid2790.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790

2019-20  
GOVERNOR YASUHIKO MOROOKA  
【2019-20 RID2790 GOVERNOR OFFICE】  
3-1-1-302, TSUBAKIMORI, CHUOKU, CHIBA-CITY, JAPAN 260-0042  
Tel. +081-43-284-2790 Fax. +081-43-256-0008  
E-mail: 19-20gov@rid2790.jp

## ガバナー月信 号外 - 2

2020 - 3 - 30

### 新型コロナ非常時への、4月以降の対応について

国際ロータリー第2790地区ガバナー 諸岡 靖彦

「目に見えない妖怪がヨーロッパを、アメリカを、世界中を彷徨している、新型コロナウィルスという妖怪が…」こんな状況が日に日に急を告げています。前回ガバナー月信・号外をお届けしてから半月余り経ちましたが、地区ロータリアンの皆様の周辺ではどんな出来事がありましたでしょうか？

私の身边では、街から人が去り、ロータリーも含めて会合という会合は中止もしくは延期で、スケジュールはほぼ空白となりました。それでも県や市の公職や、クラブの理事会には出席しましたが、飲食の伴うものはすべて省略。地区ロータリー活動では、青少年交換のインバウンド、アウトバウンド留学生の身の安全を確保するための一連の動きは、RIJYEM（国際ローター-日本青少年交換多地区合同機構）の強力な指導の下、青少年交換委員会と内外のホスト並びにスポンサークラブとの間で、迅速かつ綿密に進められました。お蔭をもちまして、内外計6名の交換留学生の安全が確保されております。4月が新学年度となります米山奨学会事業では、既に来日している新奨学生をこの非常状態の中で、如何に受け容れてゆくべきかを真剣に議論しています。ハワイ国際大会が中止と決まり、心はしばんだフーセンのように虚空をさま迷っているかのようです。

ロータリーは年度の締めくくりと、次年度への移行、引継ぎの最後の四半期を迎えます。気力を振り絞り、会合や連絡は新しい手法を取り入れてでも、前に進んで行かなければなりません。

ガバナー補佐の皆様、グループ内各クラブの例会活動状況の把握と次年度クラブの執行体制の確立について進捗を確認ください。財団年次寄付ゼロクラブゼロ目標のチェックをお願いいたします。（財団室ニュース4月号によれば、当地区で3クラブから寄付がありません）

地区委員会の皆様、今年度の事業のまとめと反省をベースに、次年度への引き継ぎを進めてください。

次年度の各クラブの会長、幹事、委員長の皆様、次年度の地区の方向をお示しする地区研修・協議会の進め方については、近く漆原摂子ガバナーエレクトよりご案内があります。今しばらくお待ちください。

すべての地区会員の皆様、ご事業もロータリーも、成ってくる因縁を素直に受けとめて、リーダーとしての役割と責任が果たせるよう、心してこの難局に立ち向かいましょう！